

第 77 回 東海学生駅伝対校選手権大会 大会要項

1. 主催 東海学生陸上競技連盟・中日新聞社
2. 後援 半田市・半田市教育委員会
常滑市・常滑市教育委員会
南知多町・南知多町教育委員会
美浜町・美浜町教育委員会
武豊町・武豊町教育委員会
東海テレビ放送
3. 運営協力 愛知陸上競技協会
4. 期 日 平成27年12月6日(日) 8:25スタート
・開会式 7:40 武豊緑地
・閉会式 13:30(予定) 半田運動公園陸上競技場
5. 規則 2015年度日本陸上競技連盟競技規則及び日本陸上競技連盟駅伝競走規準、並びに本大会の実施要項により実施する。
6. コース 知多半島一周 7区間
7. 区間
- | | | |
|----|---------------------------|--------|
| 1区 | 武豊緑地→河和口駅付近(平野歯科駐車場) | 8.5km |
| 2区 | 河和口駅付近(平野歯科駐車場)→大井鷲ヶ崎北バス停 | 10.6km |
| 3区 | 大井鷲ヶ崎北バス停→魚ひろば | 8.1km |
| 4区 | 魚ひろば→名鉄駐車場 | 8.3km |
| 5区 | 名鉄駐車場→上野間小学校内 | 10.3km |
| 6区 | 上野間小学校内→高砂山公園前 | 5.4km |
| 7区 | 高砂山公園前→半田運動公園陸上競技場 | 12.3km |
| | 知多半島1周 | 63.5km |
8. チーム編成 1チーム12名以内(監督1名、マネージャー1名、選手10名以内)
※単独校での出場が不可能な大学の登録者のために東海学連混成チームを編成する。
東海学連混成チームはオープン参加扱いとする。
9. 出場資格 ①平成27年度本連盟登録者に限る。
②前年度上位3校に限り、希望する大学は2チーム(A,B)出場することができる。今大会の該当校は中京大学、静岡大学、岐阜経済大学である。Aチーム補欠選手とBチーム正選手の入れ替えは可能とする。
10. 参加料 1チーム 20,000円(大学参加表明時に納入すること)
学連混成 1人につき 3,000円(メンバー登録決定後に納入すること)
11. 申込について
- ① 大学参加表明
- 提出期限 : 平成27年11月10日(火) 18:00~20:00
(郵送の場合は平成27年11月9日(月)必着)
- 提出場所 : 東海学連事務所
〒467-0806
名古屋市瑞穂区瑞穂通4-13-1 勝陽ビル301号室
- 提出物 : 『大学参加申込書(様式1-I)』
『大学誓約書(様式1-II)』

注意事項：参加料は下記の口座に振り込みの上、明細書のコピーを同封すること。
三菱東京ＵＦＪ銀行 八事支店 普通口座３５５１１９８
東海学生陸上競技連盟 ヘッドコーチ 黒須 雅弘

②チームエントリー

提出期限：平成２７年１１月２４日（火）１８：００～２０：００
（郵送の場合は平成２７年１１月２３日（月）必着）

提出場所：東海学連事務所
〒４６７－０８０６
名古屋市瑞穂区瑞穂通４－１３－１ 勝陽ビル３０１号室

提出物：『チームエントリー（様式１-Ⅲ）』
『誓約書（様式１-Ⅳ）』※補欠３名を含めた選手全員が署名・捺印をして提出

③メンバーエントリー

提出期限：平成２７年１２月５日（土）１１：３０～１２：３０
（メンバーエントリーについては郵送での受付を行わない）

提出場所：名城大学天白キャンパス 共通講義棟南 S409 号室

提出物：『メンバーエントリー（様式１-V）』
タスキ（長さ：１６０～１８０ｃｍ、幅：６ｃｍを標準とする）

１２．学連混成申込

提出期限：秋季選手権大会２日目（１０月１１日（日））１０：００～１７：００
提出場所：秋季選手権大会 本部室（岐阜メモリアルセンター長良川陸上競技場内）
提出物：学連混成申込書
注意事項：① 参加料はメンバー登録決定後に納入のため申込の段階では不要。
② 秋季大会以前に申し込む場合は学連混成申込書を秋季選手権大会代表者会議後に提出すること。（郵送の場合は１０月８日（木）必着）
③ 学連混成申込書には５０００ｍと１００００ｍのどちらか一方、または両方の最高記録を必ず記入すること。また、記録有効期限は、平成２６年４月１日～平成２７年１０月１０日とする。

１３．表彰
・ １位の大学には賞状、半田・常滑両市長賞、楯並びに監督賞を授与する。
・ ２位、３位の大学には賞状と楯を授与する。
・ ４位～６位の大学には賞状を授与する。
・ 区間賞獲得者には、賞状とトロフィーを授与する。

１４．監督・マネージャー会議
日時：平成２７年１２月５日（土）１３：３０より
場所：名城大学天白キャンパス 共通講義棟南 S401 号室
注意事項：タスキの確認をするので、必ず持参すること。

１５．備考
１）ナンバーカードは主催者側で用意するが、タスキは各大学で用意すること。
２）タスキの長さは、１６０～１８０ｃｍ、幅６ｃｍを標準とする。
３）競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者側で行うが、それ以後の責任は負わない。ただし、２０１５年度(公社)日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
４）東海学連混成チームのユニフォームは、各大学のユニフォームを使用すること。
５）オープン参加チームの選手は、区間賞の対象としない。